

JALC 教育研修事業部主催

第1回IBCLCのための研修会のお知らせ

～改訂された10ステップとBFHIを学ぶ～



教育研修事業部では、第1回IBCLCのための研修会を開催いたします。

「改訂された10ステップ(10カ条)を学ぼう」をテーマに、今年発表された「UNICEF/WHO Implementation guidance

: protecting, promoting and supporting breastfeeding in facilities providing maternity and newborn services – the revised Baby-friendly Hospital Initiative」について学習します。

この implementation guidance には、BFHIの目的や、「母乳育児がうまくいくための10のステップ」(「母乳育児成功のための10カ条」2018年改訂版・以下「新10ステップ」)の具体的実践内容など、IBCLCがおさえておきたいグローバル・スタンダードが盛り込まれています。

Implementation guidanceの概要を知り、IBCLC会員の皆さまがそれぞれの持ち場で、改訂された10ステップを活かすヒントをともに考えていきましょう。

年末のお忙しい時期ですが、みなさまふるってご参加ください。

対象： 「JALC 会員」であるIBCLC

日時： 2018年12月23日(日) 10:30～16:30

会場： 東京都立大塚病院 5階大講堂(豊島区南大塚2-8-1)

アクセスについては東京都立大塚病院のホームページを参照

<http://www.byouin.metro.tokyo.jp/ohtsuka/aboutus/access.html>

募集人数：40名(最小催行人数35名)

参加費：8500円(税込み)

お申し込み：「JALCSHOP」から 10月16日(火)～11月30日(金)まで

<https://www.jalc-shop.com>

(お子さま連れの方は、「参加費」に加えて「お子さま連れ」も選んで下さい)

プログラム：10:00 開場

10:30-10:40 オリエンテーション

10:40-12:10 「改訂された”母乳育児成功のための10カ条”と”赤ちゃんにやさしい病院運動”について」 講師：中村和恵

12:10-12:50 昼休憩

12:50-14:20 「最新の情報を得る～文献検索の方法と新10ステップに関連した英語文献の読み方～」 講師：和田友香

14:20-14:45 ティーブレイク

14:45-16:15 「新10ステップをIBCLCの視点で眺めてみる～私たちの課題はどこにある？～」 担当：永田理恵

16:15-16:30 終りの挨拶、CERPs 配布

お子様連れの参加について：

- ・有料託児や託児ボランティアはありません
- ・会場内にプレイマットがあります
- ・会場隣の小会議室にお子様と一緒に過ごせるスペースを準備していますが、その部屋には講義が視聴できるモニターはありません。ご家族同伴で来場され、ご家族の方とお子様と一緒に過ごしていただいてもかまいません。

昼食：各自で昼食をご用意ください。

会場内は飲食可能です。

その他：

- ・会場内で2019年JALC授乳カレンダーを、学習会特別割引価格（1冊1000円消費税込み）で販売します。セット価格だともっとお買い得です。
- ・母乳育児支援の学習に役立つ書籍／資料を多数展示いたします。
- ・10のステップポスターも展示の予定です。



抄録

改訂された「母乳育児がうまくいくための 10 のステップ」と「赤ちゃんにやさしい病院運動(Baby-friendly Hospital Initiative)について

中村和恵、新生児科医、IBCLC

【学習目標】

- 1、赤ちゃんにやさしい病院運動(Baby-friendly Hospital Initiative, 以下 BFHI)の歴史および日本と世界の現状を学ぶ。
- 2、BFHI 開始後の研究によって明らかにされた BFHI がもたらす効果、エビデンスを理解する。
- 3、2018 年に改訂された BFHI のガイダンス” Protecting, promoting, and supporting breastfeeding in facilities providing maternity and newborn services: the revised Baby-friendly Hospital Initiative 2018”と” 母乳育児がうまくいくための 10 のステップ”の内容について学ぶ。

【学習項目】

1. BFHI の歴史および現状がわかる。
2. 母乳育児・BFHI がもたらす効果について理解する。
3. 改訂された BFHI のガイダンスと母乳育児がうまくいくための 10 のステップの内容を理解する。

【抄録】 1989 年、WHO と UNICEF は、出産施設で母と子が母乳育児を適切にスタートできるように支援するための「母乳育児成功のための 10 か条」を作成した。1990 年には「母乳育児の保護、推進、支援に関するイノチェンティ宣言」が承認され、全ての出産施設で「母乳育児成功のための 10 か条」に基づいた支援が実施されるように各国の政府に呼びかけがなされた。このイノチェンティ宣言を受け、1991 年に「赤ちゃんにやさしい病院運動 (Baby-friendly Hospital Initiative; 以下 BFHI)」が開始された。

その後 BFHI が開始され 15 年以上経た時点で、WHO と UNICEF は、世界情勢の変化（特に HIV 感染の増加）、赤ちゃんにやさしい実践を行う中で浮かび上がった課題、最新の知見が数多く発表されてきたこと等の理由から、2006 年から 2009 年にかけて、赤ちゃんにやさしい病院の認定に関連する内容の改訂を行った。

さらに 2016 年、WHO と UNICEF は、BFHI 開始 25 周年という節目の年を迎えたことを記念して BFHI 会議 2016 を開催した。そして BFHI の今後について議論するとともに、「母乳育児成功のための 10 か条」のそれぞれの項目についてのシステムティック・レビューを行った。それをもとに、WHO と UNICEF は「母乳育児成功のための 10 か条」の再構築・改訂を行い、2018 年 4 月に BFHI の新しいガイダンスである” Protecting, promoting, and supporting breastfeeding in facilities providing maternity and newborn services: the revised Baby-friendly Hospital Initiative 2018”と”母乳育児がうまくいくための 10 のステップ (2018 年版)”を発表した。

今回、1991 年に開始されてから四半世紀にわたる BFHI の歴史と現状、そして BFHI がもたらす効果を理解し、改訂された BFHI・10 のステップの内容について学び、今後の BFHI について考える機会としたい。

「最新の情報を得る～文献検索の方法と新 10 ステップに関連した英語文献の読み方～」
和田 友香、新生児科医、IBCLC

【学習目標】

- 1、IBCLCとして必要な最新の情報を得る意義を知る
- 2、文献検索方法を習得する
- 3、文献を批判的吟味しながら読むように意識できるようになる

【学習項目】

- 1、IBCLCとして必要な最新の情報を得る意義について
- 2、文献検索方法
- 3、文献の批判的吟味；CASP（Critical Appraisal Skills Programme）
- 4、The Ten Steps to Successful Breastfeeding 2018 の英語文献を読む

【抄録】

IBCLC は、母乳育児がうまくいくために必要な、一定水準以上の技術・知識・心構えを持つヘルスケア提供者である。IBCLC の「職務行動規範」、「業務範囲」「臨床能力」に基づいて適切なアプローチや情報提供などの業務を行わなければならない¹⁾。つまり専門家としての水準を維持しておく必要がありそのためには最新の知見を得、批判的吟味をした上で日々の活動に取り入れていかねばならない。批判的吟味には CASP (Critical Appraisal Skills Programme²⁾)を取り入れることも一助になる。CASP は英国オックスフォードでの市民のための健康支援活動の一部として始まったもので、目的はその根拠を知った上で判断し行動できるように支援することである。

2018 年に WHO/UNICEF から The Ten Steps to Successful Breastfeeding³⁾が発表された。今回はこの根拠となっている文献を検索すること、読むことを通じて最新の情報を得る方法と意義を学ぶ。

「新 10 ステップを IBCLC の視点で眺めてみる～私たちの課題はどこにある？～」

永田理恵、助産師、IBCLC

【学習目標】

- 1、旧 10 カ条から新 10 のステップの改訂点の意味に気づくことができる。
- 2、新 10 のステップに応じた支援ができるよう、それぞれの立場で課題を見出すことができる

【学習項目】

- 1、旧 10 カ条と新 10 のステップの確認
- 2、IBCLC の臨床能力の確認
- 3、新 10 ステップの実践のため、IBCLC として何ができるかディスカッション

【抄録】

2018 年 4 月に WHO/UNICEF から「Implementation guidance: protecting, promoting and supporting breastfeeding in facilities providing maternity and newborn services – the revised Baby-friendly Hospital Initiative」が発表された。ここには改訂された赤ちゃんにやさしい病院運動（BFHI）と、産科医療施設における実践ガイダンスが提示されている。

それに伴い、1989 年に発表された「母乳育児成功のための 10 カ条」も改訂され、日本ラクテーション・コンサルタント協会から「母乳育児がうまくいくための 10 のステップ」として日本語訳がなされている。

今回の研修会では改訂に至った背景や、そのもととなる学術的文献について学習するが、それらを踏まえて、IBCLC としての支援の課題が見出せるように、ワークを通して考えていく。